

新型コロナウイルス感染症に関する補助金一覧

2021/2/12

【すべての医療機関】

補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
1 福岡県医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業費補助金	すべての病院、診療所等	福岡県国民健康保険団体連合会	福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口 (0570-783019)	毎月15日～月末 (令和3年2月末まで)	病院 2,000,000円 +50,000×病床数 有床診療所 2,000,000円 無床診療所 1,000,000円	医療機関等における感染拡大防止等の取組みに対する経費の支援	感染拡大防止対策や診療体制確保等に要する経費	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	オンライン (困難な場合は郵送)
		厚生労働省新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金担当	厚生労働省医療提供体制支援補助金コールセンター (0120-336-933)	令和3年2月28日まで	病院・有床診療所250,000円+50,000円×許可病床数 無床診療所250,000円			令和2年12月15日～ 令和3年3月31日	郵送
2 福岡県新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金	すべての病院、診療所等	福岡県国民健康保険団体連合会	福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口 (0570-783019)	毎月15日～月末 (令和3年2月末まで)	県から役割を設定され、感染症患者に診療等を行った医療機関の医療従事者や職員 1人 200,000円 県から役割を設定されるも、感染症患者に診療等を行っていない医療機関の医療従事者や職員 1人 100,000円 その他の病院、診療所、訪問、助産所の医療従事者や職員 1人 50,000円	医療機関等に勤務する医療従事者等に対し慰労金(20万円、10万円、5万円)を給付	-	令和2年2月20日～ 令和2年6月30日	オンライン (困難な場合は郵送)
3 新型コロナウイルス感染症により休業等となった医療機関の継続・再開支援に要する事業費補助金	新型コロナウイルス感染症により、休業・診療縮小を余儀なくされた医療機関	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	令和3年2月末まで	HEPAフィルター付き空気清浄機 購入額(2台まで)×1/2 購入額上限905,000円(1台) 消毒に要する経費 総事業費×1/2 総事業費上限600,000円	新型コロナウイルス感染症により、休業・診療縮小を余儀なくされた医療機関に対する診療の再開・継続に必要な経費等の支援	HEPAフィルター付き空気清浄機、消毒に要する経費	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送
4 福岡県新型コロナウイルス患者対応医療従事者支援金	①県内の患者受入医療機関の開設者 ②県が用意した宿泊療養施設への医療従事者の派遣要請を受けた医療機関の開設者及び法人の代表者	福岡県医療指導課	医療指導課医師・看護職員確保対策看護職員確保班 (092-643-3276)	令和3年4月9日まで	100,000円	県内の患者受入医療機関及び県が用意した宿泊療養施設において、合計24時間以上、患者の身体に直接接する等の治療・看護に携わった医療従事者へ、1人につき1回限り最大10万円の支援金を給付	-	令和2年2月1日～ 令和3年3月31日	郵送

【診療・検査医療機関】

補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
5 インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保事業	診療・検査医療機関	厚生労働省発熱外来診療体制確保支援事業担当	厚生労働省医療提供体制支援補助金コールセンター (0120-336-933)	令和3年2月12日まで	専用の診察室で受け入れることが想定される発熱患者等の患者数(以下「基準患者数」という。(①))から、実際に診察室で受診した発熱患者等の受診患者数(②)を差し引いた人数に、一人あたり13447円を乗じた額を、体制確保の経費として算定し補助を行います。 *補助金の交付額(1日当たり)=(①-②)× 13,447円	発熱患者等専用の診察室(時間的・空間的分離を行い、プレハブ・簡易テント、駐車場などで診療する場合を含む)を設けて、発熱患者等を受入れる体制をとった場合に、その体制確保に要する経費について支援	-	県から指定を受けた日～令和3年3月31日	郵送
		厚生労働省新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金担当	厚生労働省医療提供体制支援補助金コールセンター (0120-336-933)	令和3年2月28日まで	1,000,000円			院内等で感染拡大を防ぐための取組みを支援	感染拡大防止対策や診療体制確保等に要する費用
6 福岡県新型コロナウイルス感染症患者受入支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の患者(疑似症患者を含む)の入院を受け入れている医療機関	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	第1回申請 令和2年7月10日まで 第2回申請 令和3年1月8日まで	入院患者の数×30万円 (ただし、市町村から同種の支援金を受ける場合はその金額を控除する)	令和2年2月以降に新型コロナウイルス感染症の患者(疑似症患者を含む)の入院を受け入れている医療機関に対し、患者一人当たり30万円を給付	-	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送

【新型コロナウイルス感染症の患者の入院を受け入れている医療機関】

	補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
7	福岡県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金	①新型コロナウイルス感染症患者等の入院医療機関 ②新型コロナウイルス感染者を診察した医療機関	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	令和3年2月末まで	① ICU病床 97,000円/床/日 重症患者又は中等症患者を受け入れ、酸素投与及び呼吸モニタリング等が可能な病床 41,000円/床/日 上記以外 16,000円/床/日 ①② 感染者を診察した際の消毒等に係る経費 当該消毒等に要した額 医療従事者の宿泊施設確保等に係る経費 当該宿泊施設確保等に要した額	新型コロナウイルス感染症患者等を入院させるにあたって、病床確保、消毒、搬送、患者対応に伴い深夜勤務となる医療従事者の宿泊施設確保等を行うとともに、感染者を診察した医療機関における消毒等に要する経費の助成	病床確保、消毒、宿泊施設確保	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送
8	福岡県新型コロナウイルス感染症患者受入支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の患者（疑似症患者を含む）の入院を受け入れている医療機関	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	第1回申請 令和2年7月10日まで 第2回申請 令和3年1月8日まで 第3回申請 令和3年2月19日まで 第4回申請 令和3年4月9日まで	入院患者の数×30万円 (ただし、市町村から同種の支援金を受ける場合はその金額を控除する)	令和2年2月以降に新型コロナウイルス感染症の患者（疑似症患者を含む）の入院を受け入れている医療機関に対し、患者一人当たり30万円を給付	-	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送
9	福岡県新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関設備整備費補助金	新型コロナウイルス感染症の患者（疑似症患者を含む）の入院を受け入れている医療機関	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	令和3年2月19日まで	初期設備費 1床あたり133,000円 人工呼吸器 5,000,000円×県知事が必要と認めた台数 個人防護具 3,600円×県知事が必要と認めた人数分 簡易病室 実費相当額 簡易ベッド 51,400円×県知事が必要と認めた台数 体外式膜型人工肺 21,000,000円×県知事が必要と認めた台数 簡易陰圧装置 4,320,000円×県知事が必要と認めた病床数	入院医療機関が行う設備整備事業に要する経費の支援	人工呼吸器、個人防護具等	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送

【新型コロナウイルス感染症を疑う患者の救急・周産期・小児受入れ医療機関】

補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
10 福岡県新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業費補助金	新型コロナウイルス感染症疑い患者の診療を行う病院として県に登録された、救命救急センター、二次救急医療機関、総合・周産期母子医療センター、小児中核病院等	福岡県医療指導課	医療指導課地域医療係 (092-643-3273)	8月17日 (期日以降の申請についてはご相談ください)	<p>(ア) 設備 新設、増設に伴う初度設備の購入費 1床当たり133,000円 個人防護具 1人当たり3,600円 簡易陰圧装置 1床当たり4,320,000円 簡易ベッド 1台当たり51,400円 簡易診察室及び付帯する備品 実費相当額 HEPAフィルター付き空気清浄機 1施設当たり905,000円 HEPAフィルター付きパーテーション 1台当たり205,000円 消毒経費 実費相当額 救急医療を担う医療機関において、疑い患者の診療に要する備品 1施設当たり300,000円 周産期医療又は小児医療を担う医療機関において、疑い患者に使用する保育器 1台当たり1,500,000円</p> <p>(イ) 院内感染防止対策を講じながら、一定の診療体制を確保するための支援金の支給 以下の額を上限として実費を補助 99床以下：20,000,000円 100～199床：30,000,000円 100床ごとに10,000,000円を追加 ・新型コロナ患者の入院受入れ医療機関に対する上記の額への加算10,000,000円</p>	感染が疑われる患者が、感染症指定医療機関以外の医療機関を受診した場合においても診療できるよう、救急・周産期・小児医療の体制確保に係る支援	備品・個人防護具等の設備整備、支援金の支給	令和2年4月1日～令和3年3月31日	郵送

【帰国者・接触者外来、診療・検査医療機関】

補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
11 福岡県帰国者・接触者外来等設備整備事業費補助金	帰国者・接触者外来設置医療機関、診療・検査医療機関	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	令和3年2月19日まで	<p>HEPAフィルター付き空気清浄機 (陰圧対応可能なものに限る) 1施設あたり 905,000円 HEPAフィルター付きパーテーション 205,000円×県知事が必要と認めた台数 個人防護具 3,600円×県知事が必要と認めた人数分 簡易ベッド 51,400円×県知事が必要と認めた台数 簡易診察室及び付帯する備品 実費相当額</p>	帰国者・接触者外来、診療・検査医療機関等の設備整備事業に要する経費の支援	HEPAフィルター付き空気清浄機、個人防護具等	令和2年4月1日～令和3年3月31日	郵送

【新型コロナウイルス感染症検査機関】

	補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
12	福岡県感染症検査機関等設備整備事業費補助金	県又は保健所設置市から依頼があった場合に、迅速かつ確実に検査が実施されるための体制が確保されている医療機関（大学を含む）又は民間検査機関 （対象：重点医療機関、疑い患者受け入れ協力医療機関、帰国者・接触者外来、診療・検査医療機関）	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部	福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事業班 (092-643-3344)	令和3年2月19日まで	次世代シーケンサー 実費相当額 リアルタイムPCR装置（全自動PCR検査装置を含む） 実費相当額 等温遺伝子増幅装置 実費相当額 全自動化学発光酵素免疫測定装置 実費相当額	医療機関等における検査機器の導入を支援することにより、新型コロナウイルス感染症の検査体制を整備する	使用料、賃借料、備品購入費	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送

【外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関】

	補助金	対象施設	申請先	相談窓口	申請期日	補助額	趣旨	対象経費	交付対象期間	申請方法
13	福岡県医療機関における新型コロナウイルス感染症の外国人患者受入れのための設備整備事業費補助金	県が選出する外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関で、かつ、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを行う医療機関	福岡県医療指導課	医療指導課医療計画係 (092-643-3328)	令和3年2月末まで	1施設あたり1,083,000円	新型コロナウイルス感染症疑いのある患者がそれ以外の疾患の患者と接触しないように設けられた動線に確実に誘導するとともに、院内感染防止上必要な情報を提供するため、多言語の看板や電光掲示板等を医療機関内に整備することを支援	備品等	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	郵送